



午後六時三九分、 洞爺丸は函館を出港した。

その一時間前には台風の目とおぼしき青空が
広がり、すでに台風は去って風は徐々に小さ
まっけていくずだった。しかし、後に甚大な災害
をもたらしたとして「洞爺丸台風」と命名され
た台風一五号は、いまだ猛烈な勢力を保ちなが
ら北海道に向かって北上していた。

連絡船の料理人・秋保榮は、その日の朝に交
代要員として洞爺丸への乗船を命じられた。ほ

んの一カ月前に
は昭和天皇のお
召し船にもなっ
ており、そこで

の仕事を誇らしく感じながら勤務についた。

午後十時四三分、洞爺丸は七重浜沖で座礁沈
没した。乗員乗客一三二四人の九割に近い一一
五五人が犠牲となった。秋保榮は奇跡的に助
かった生存者のひとりである。

一九五四年(昭和二九)年九月二六日におこっ
た悲劇、青函連絡船「洞爺丸」事故の遭難体験
を証言する。

新刊案内
2012年12月

洞爺丸 生還した料理人

秋保 榮 著
聞き書き 高山 潤

定価：本体952円＋税
ISBN978-4-9906706-0-3



9784990670603



1920023009523

◆Eメール・FAX・電話でご注文くだ
さい。ご注文いただいた書籍は送料無料で
お届けします。◆同封いたします郵便
振替用紙で、【定価＋消費税＋手数料】
をお振り込みください。



北のあしあと文庫

ものかき工房

北海道函館市中道2丁目35-2

電話 070-5608-6083 FAX 0138-87-2136

http://www.monokaki-0138.jp/

tj@monokaki-0138.jp